ポップフラワー　No. 8

「3年生　魂の歌声を響かせろ」これは私が音楽会１週間前くらいに３年生の廊下に掲げた言葉です。毎日３クラスの練習の様子を見て、自然に「魂の歌声」という言葉が出てきたのです。

行事の際、クラス全員が一つのものを完成させるのは本当に難しいと思います。やりたい人もいれば、やりたくない人もいる、熱が入るからこそ意見がぶつかり、気持ちを一つにするというのは簡単ではありません。しかし、今年の３年生は本当によく練習しました。それはとても熱心な態度でした。日を追うごとに、バラバラだった歌声が重なり合い、曲の世界観を表現できるようになりました。どの練習時間を切り取って後輩たちに見せても、恥ずかしくない、とても立派な姿でした。

当日は、３年生が中心となり、「校歌」「With　You　Smile」の全校合唱を歌い上げました。学年合唱の「大地讃頌」は、出だしから混声四部の迫力ある歌声が響きました（本当は途中のずれがドキドキしました）。

各クラスの発表では、７８組が少人数ながら堂々とした歌声と、会場に響き渡る美しいハンドベルの演奏を、１組が本当に虹がかかるような澄んだ歌声と柔らかい曲想を、３組が力強い表現と体を揺らしてリズムをとった豊かな表現を、２組が美しいハーモニーと場面によってガラリと変わる曲想を披露しました。本当にどのクラスも素敵な歌声で、校長先生を始め多くの先生方から褒めていただきました。

特別賞78組、金賞１組、銀賞2組･3組という結果でしたが、結果だけを受け止めるのではなく、お互いの歌を讃え合い、達成感を感じた１日になりました。私も心から楽しい、素晴らしい１日を過ごすことができました。ありがとう。あなたたちの歌声は、後輩たちの憧れとなったことでしょう。

音楽科　　大矢　陽子

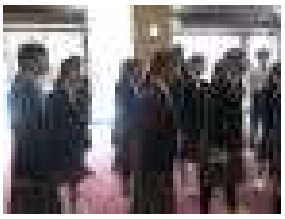
音楽会を振り返って

〈１組〉

自分は中学校で金賞を取ったことが一度もありませんでした。なので金賞と決まった時はすごく驚いたし、とてもうれしかったです。最初「虹」という曲を聞いた時、すごくメリハリのある曲だと思いました。3年1組もメリハリがあり、「虹」の曲のイメージ通り明るい未来があるということを胸にみんなで歌いたいなあという気持ちで選びました。クラス目標の「雲外蒼天」も辛いことがあっても明るい未来が待っているという意味で縁があるのかなあと思いました。

パートリーダー中心に日々全力で練習して一つ一つ壁を乗り越えていきました。そんな中取った金賞なのでとてもうれしかったです。本番までクラスの全員で協力して、さらに中学校最後ということでとても印象に残りました。他にも1年生の時に歌った「あさがお」だったり、2年生の時に歌った「旅立ちの日」を歌っているクラスがあり、中学校三年間の思い出がよみがえりました。最高に楽しい1日でした。

〈２組〉



私たちにとって最後の音楽会。大きなホールで歌えるという楽しみな気持ち、しっかりと歌えるかという不安な気持ち、終わってしまうという寂しい気持ち、そんな思いを胸にホールに足を踏み入れました。妹のクラスの合唱がすごかったな、地球星歌が懐かしかったなと楽しく振り返っていました。しかし、もうすぐ来る自分たちの出番に対する緊張で、心に余裕はありませんでした。

ついに回ってきた自分たちの出番。今まで練習してきたことを思い出しながら思いを歌にのせました。

「Ｌサイズの卵だよ」「のばしは指揮者に集めて」「笑って」など今までの練習での言葉が聞こえたような気がしました。そして、笑顔でやり切ったクラス合唱。結果は残念ながら金賞には一歩届きませんでした。でも、悔しいと思う以上にこの人たちと最高な合唱をホールに響かせられたことがとても嬉しく感じました。中学校生活最後の音楽会。私たち3年2組の絆はより一層深まったように感じました。卒業までの残り約４か月間、大切な仲間と大切な時間を過ごしていきたいです。

〈３組〉

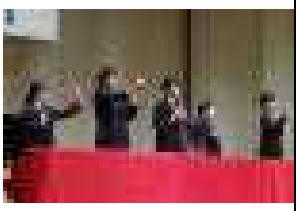
中学校生活最後の音楽会も金賞は取れなかった。それでも私たちにとってこの音楽会はいつまでも思い出に残るとても楽しいものだった。はじめは私たちのクラスはパワフルな分、まとまりが全くなった。だけど、歌っている方はそのことには気づかない。気づかないから直せない。思い描いていたきれいな音楽はできないかもしれないとさえ感じた。さらに、リハーサルで他のクラスの歌を聞いて

圧倒された。私たちにないものをすべて持っているようだった。しかし、ここから私たちの快進撃が始まった。

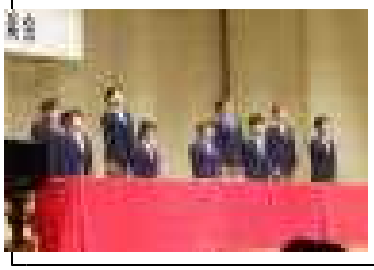
パートごとにまとまりがでて、強弱が大きくなり、今までと比べるまでもないほどに上手になった。「これはいけるかもしれない」と、みんなに自信がついて、その自信はみんなの心も歌声も一つにまとめあげた。

その日、会場に響いた歌声は他のクラスにはない魅力がたっぷりと詰まっていて、最高の歌だった。私たちにしかつくれない本当にきれいな音楽だった。

〈７８組〉



私は練習で急きょ、テノールパートからソプラノパートになって苦労しました。それでも「僕ミッキー」ときれいな声を出す練習をたくさん頑張ってきました。日々の合唱練習では、「いつまでも」の途中で息を吸ったり、伸ばしきれずに音が切れたりしました。本番では練習の成果を発揮して、仲間と協力して歌うことができて良かったです。ハンドベルの練習で苦労したことは、２番です。音が切れたり、抜けたりしてしまったからです。本番では、一生懸命あきらめずに取り組み、「ふるさとはいいな」と思ってもらえる演奏ができたと思います。音楽会が終わり、猪子石中学校の行事が全て終わりました。ほっとしたけれど、少しさびしいです。これからは、進路や卒業に向けて頑張らなければいけないと思いました。今までの練習を思い出にしながら、進路や卒業、未来に向けて歩んでいきたいです。



保護者の皆様へ

先日の音楽会はたくさんの方においでいただき、ありがとうございました。ぜひご家庭でも子どもたちの素晴らしい姿について、お話いただきたいと思います。

また、進路説明会へのご参加もありがとうございました。これから進路決定に関しましては、ご家庭のご協力が必要になります。どうぞよろしくお願いします。何か不明なことや心配なことがありましたら、いつでも担任や学年の職員までお話しください。

【今後の主な予定】

11月18日（月）　進路希望調査配布（25日提出〆切）
26日（火）　確認テスト
28日（木）　卒業アルバム集金（7541円）
29日（金）～12月5日（木）　三者懇談会（私立、国立受験校決定）
12月10日（火）　私立Web出願についてのプリント配布
11日（水）　私立Web出願開始（推薦12/13　一般12/18まで）
→私立Web出願確認用紙提出→入金
23日（月）　終業式　公立受検者進路希望調査配布（1/7（火）提出）